研究課題　近世朝廷行事の通時変化と空間構成に関する史料情報の研究資源化

研究経費　二三万三五二〇円

研究組織

　研究代表者　　　村 和明（東京大学大学院人文社会系研究科・准教授）

　所内共同研究者　山口和夫

　所外共同研究者

研究の概要

（１）課題の概要

近世（江戸時代）の朝廷行事が描かれた近世ないし近代初頭成立の各種絵画史料と文献史料・絵図とを併用し、描かれた行事の名称・場・人物（役職名）・内容年代等を読解する。近世朝廷固有の機構・職制が関わる行事の史料情報を特定・抽出する。得られた知見を整理して一覧表・目録稿類を作成・公開し、近世朝廷行事の空間構成（場）と通時変化の視覚的・総体的把握の一助とする。

（２）研究の成果